

第38回産婦人科 漢方研究会学術集会

会 期：**平成30年8月26日(日)**

時 間：**8:30～16:00(予定)**

会 場：**ホテル東日本宇都宮（栃木県宇都宮市）**
（・JR宇都宮駅からタクシー約10分）

当番世話人：**深澤 一雄**

（獨協医科大学産科婦人科学講座 主任教授）

プログラム（予定）：**特別講演、ワークショップ
ランチオンセミナー、一般演題**

一般演題募集期限：平成30年1月15日(月)必着

（募集詳細は裏面の募集要項をご覧ください。なお一般演題の中から「優秀演題賞」を授与いたしますので、奮ってご応募下さい。）

※産婦人科漢方研究会会員以外の先生方もご参加頂けます。

※当日、参加費1000円、年会費2000円の合計3000円頂きます。

（非会員参加費5000円。当日入会可能）

※本学術集会に参加された方は日本産科婦人科学会専門医研修出席証明 及び
日本産婦人科医会研修参加証が発行されます。

問い合わせ先:株式会社ツムラ 学術企画部内

第38回産婦人科漢方研究会学術集会 共催事務局

担当:村岸 梨早子

Tel:03-6361-7187 Fax:03-5574-6668

E-mail: sanfujinka@mail.tsumura.co.jp

（メール未受信防止等のため、演題応募後1週間以内に返信が無い場合、事務局まで再度ご連絡の程、お願いいたします。）

共催：産婦人科漢方研究会／株式会社ツムラ

「第38回産婦人科漢方研究会学術集会」 演題募集要項

1. 産科、婦人科領域における漢方療法に関する基礎研究および臨床研究とします。
注) 発表演題は原著形式で産婦人科漢方研究会会誌「産婦人科漢方研究のあゆみ」(診断と治療社)に投稿して頂くことになっておりますので、ご了承下さい。
2. 演題募集に際しては医療用漢方製剤が承認を受けた範囲(効能・効果、用法・用量)での
ご演題名とご講演をお願いしております。ご不明な点は、下記の共催事務局までお問合せ下さい。
(演題名について一例として「予防効果」も効能・効果外ですので他の表現での記載をお願い致します。
(また「著効」「併用」の記載も医薬品等適正広告基準の見解より他の表現での記載をお願い致します)
3. 演題名・所属・氏名(発表者に○印)・連絡先(住所、電話番号、メールアドレス)・要旨(800字以内)
をご記入の上お申し込み下さい。E-mail(添付ファイルまたは本文中)あるいはFAXにて送付下さい。

4. 優秀演題賞

一般演題の中から『優秀演題賞』を選考し、授与いたします。ご応募いただきました抄録をもとに5~6題の演題を当番世話人がノミネートいたします。ノミネート対象者は、学術集会当日、指定セッションの中でご発表いただき、選考委員が聴講して受賞者を選考いたします。選考概要は以下の通りといたしますので、演題応募者は予めご了承ください。

- ①受賞者数:2名以内
- ②受賞対象者:当日の演者で本研究会会員に限る。ただし、本研究会役員を除く。
- ③受賞対象内容
 - (1)臨床報告の場合は複数例の発表。
 - (2)その内容に新規性のあるもの。
 - (3)客観的評価を試みたもの。
 - (4)漢方治療の有用性がとくに認められたもの。

※上記各項目を参考とし、総合的に判断して選考いたします。なお、同一演者による関連した発表は一題目とみなします。

※ノミネート結果は、6月下旬までに採択通知の中で対象者にお知らせいたします。

- ④選考委員:産婦人科漢方研究会世話人が務めます。
- ⑤受賞者の表彰式:学術集会のプログラム終了時に表彰式を執り行います。

5. 演題の採択は世話人会にご一任下さい。

6. 演題送付先

〒107-8521 東京都港区赤坂2-17-11

株式会社ツムラ 学術企画部内

第38回産婦人科漢方研究会学術集会 共催事務局 担当:村岸 梨早子

Tel:03-6361-7187 Fax:03-5574-6668 E-mail:sanfujinka@mail.tsumura.co.jp

(メール未受信防止等のため、演題応募後1週間以内に返信が無い場合、事務局まで 再度ご連絡の程、お願いいたします。)

7. 演題〆切 平成30年1月15日(月)必着

※会場について

ホテル東日本宇都宮

〒320-0013 栃木県宇都宮市大曾町492-1 TEL: 028-643-5555

・JR宇都宮駅からタクシー約10分